

とやま帰農塾（五箇山なぎ畑塾）が開講

8月21（水）から23日（金）にわたり、とやま帰農塾（五箇山なぎ畑塾）が開講されました。この帰農塾は、都市と農山漁村の交流や、地域への定住・半定住を促進するため、県が（NPO法人）グリーンツーリズム富山へ委託して実施しているものです。

今回は、埼玉県の方や神奈川県の子生など8名の参加があり、南砺市の菅沼合掌の里に宿泊し、菅沼集落を散策しながら、生活や文化を学んだり、こきりこ節に欠かせない「ささら」づくり体験、赤カブを栽培するためになぎ(焼き)畑作業に汗を流し、報恩講料理や五箇山豆腐作り体験等の多彩なメニューが実施されました。

開催期間雨の天候のため、一部講座内容の変更もありましたが、受講者は、世界遺産五箇山集落の自然環境と伝統を守る生活を体験することが出来ました。



【集落での生活・文化を聞く】
塾長より合掌づくりの歴史を学ぶ



【作業体験】
なぎ(焼き)畑の作業（バーナー使用）



【作業体験】
茅葺屋根の葺き替え体験



【郷土料理体験】
五箇山豆腐作り